

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 9 日 (2019.5.9)

【公開番号】特開 2019-34242 (P2019-34242A)

【公開日】平成 31 年 3 月 7 日 (2019.3.7)

【年通号数】公開・登録公報 2019-009

【出願番号】特願 2018-231340 (P2018-231340)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 3 月 20 日 (2019.3.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

図柄情報の変動表示を行う変動表示手段と、

始動条件の成立に基づいて抽選用乱数を取得する乱数取得手段と、

開始条件が成立したときに前記乱数取得手段により取得された抽選用乱数に基づいて抽選を行う抽選手段と、

前記抽選手段の抽選結果が当たりである場合に、遊技者に利益を付与する利益付与状態に制御する利益付与状態制御手段と、を備え、

前記抽選手段の抽選結果が当たりである場合に、前記変動表示手段にて前記図柄情報の変動表示を行って特定の図柄情報を停止表示する遊技機において、

前記乱数取得手段により前記抽選用乱数が取得されてから前記開始条件が成立するまでの間、当該抽選用乱数を記憶し、当該抽選用乱数に基づいた前記抽選手段による抽選の実行を所定の上限数まで待機させる乱数記憶手段と、

前記乱数記憶手段による前記抽選用乱数の記憶を保留表示として所定の態様で表示する保留表示手段と、

前記開始条件が成立したときに前記保留表示を変動対応表示として所定の位置に所定の態様で表示することが可能な変動対応表示手段と、

前記変動対応表示手段によって表示される前記変動対応表示の態様を変化可能とし、当該変動対応表示の態様が変化した態様によって前記当りの期待を示唆する変動対応予告演出を実行可能な変動対応予告演出実行手段と、

前記変動表示手段にて前記図柄情報の変動表示を行う場合に、前記図柄情報が複数回にわたって変動するかのよう前記図柄情報を変動表示させる連続変動演出を実行可能な連続変動演出実行手段と、を備え、

前記図柄情報の変動表示の実行中において前記連続変動演出実行手段により前記連続変動演出を実行することが確定することを示す特別表示態様の表示が開始されたあとに前記変動対応表示手段によって表示されている前記変動対応表示を認識不能にし、

前記認識不能にした前記変動対応表示をあらためて認識させる際には、前記認識不能にする前に表示されていた前記変動対応表示の態様と同じ態様で表示し、該同じ態様で表示されたあとに該同じ態様とは異なる態様の表示を前記所定の位置にて表示可能とされており、

前記異なる態様の表示がされる前の前記同じ態様で表示される前記変動対応表示の表示位置は、前記認識不能にする前に前記変動対応表示が表示されていた前記所定の位置と同じ位置とされている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

上記した遊技機では、保留表示の態様の変化によって大当り遊技に対する期待感を高めているものの、まだまだ演出の工夫の余地はある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記した事情に鑑みなされたもので、演出の工夫が施された遊技機を提供することにある。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

図柄情報の変動表示を行う変動表示手段と、始動条件の成立に基づいて抽選用乱数を取得する乱数取得手段と、開始条件が成立したときに前記乱数取得手段により取得された抽選用乱数に基づいて抽選を行う抽選手段と、前記抽選手段の抽選結果が当りである場合に、遊技者に利益を付与する利益付与状態に制御する利益付与状態制御手段と、を備え、前記抽選手段の抽選結果が当りである場合に、前記変動表示手段にて前記図柄情報の変動表示を行って特定の図柄情報を停止表示する遊技機において、前記乱数取得手段により前記抽選用乱数が取得されてから前記開始条件が成立するまでの間、当該抽選用乱数を記憶し、当該抽選用乱数に基づいた前記抽選手段による抽選の実行を所定の上限数まで待機させる乱数記憶手段と、前記乱数記憶手段による前記抽選用乱数の記憶を保留表示として所定の態様で表示する保留表示手段と、前記開始条件が成立したときに前記保留表示を変動対応表示として所定の位置に所定の態様で表示することが可能な変動対応表示手段と、前記変動対応表示手段によって表示される前記変動対応表示の態様を変化可能とし、当該変動対応表示の態様が変化した態様によって前記当りの期待を示唆する変動対応予告演出を実行可能な変動対応予告演出実行手段と、前記変動表示手段にて前記図柄情報の変動表示を行う場合に、前記図柄情報が複数回にわたって変動するかのように前記図柄情報を変動表示させる連続変動演出を実行可能な連続変動演出実行手段と、を備え、前記図柄情報の変動表示の実行中において前記連続変動演出実行手段により前記連続変動演出を実行することが確定することを示す特別表示態様の表示が開始されたあとに前記変動対応表示手段によって表示されている前記変動対応表示を認識不能にし、前記認識不能にした前記変動対応表示をあらためて認識させる際には、前記認識不能にする前に表示されていた前記変動対応表示の態様と同じ態様で表示し、該同じ態様で表示されたあとに該同じ態様とは異なる態様の表示を前記所定の位置にて表示可能とされており、前記異なる態様の表示がされる前の前記同じ態様で表示される前記変動対応表示の表示位置は、前記認識不能にする前に前記変動対応表示が表示されていた前記所定の位置と同じ位置とされていることを特徴

とする遊技機。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の遊技機においては、演出の工夫が施された遊技機を提供することができる。